

令和3年度 第1学期始業式 式辞

皆さん お早うございます。いよいよ新しい学年が始まりました。皆さんも今日からは一つずつ学年が上がります。進級おめでとうございます。

今年も学年最初の校長先生の話は放送なので、みんなの顔を見ながら話ができないのが残念ですが、1年間いっぱい挨拶しましょうね。新しい学年もたくさんみんなの元気な姿を見て回りたいと思いますので、よろしく願いします。

さて、皆さんは、新しい学年で何を目標に頑張りますか。去年は校訓の「げんきで なかよく たくましく」を毎回合言葉に話してきました。今年はそのに加えて、1年間の自分の目標を決めて努力してほしいと思います。先生方やおうちの方と相談して、もう少し頑張ればできることを目標にしてください。たとえば、「去年よりも大きな声で挨拶をする」「そばにいる人にありがとうをたくさん言う」「相手の目を見て話をする」など、少し頑張ればできて、相手も気持ちよくなる目標を立てると嬉しいですね。

そして、この1年間で「自分でできる」ことを増やして行ってください。最初は難しいことでも、練習や工夫をして少しずつできるようになってください。失敗しても大丈夫です。あきらめないでやり続ければ、先生たちが応援してくれて、助けてくれたりほめたりしてくれます。みんなで励まし合って、一人一人ができることを増やしていけば、「げんきで なかよく たくましく」築城っ子生活を送ることができます。

それから、高等部3年生の皆さん、いよいよ本校で過ごす最後の1年間が始まります。一日一日を大切に過ごして、一生の思い出を作ってください。そして、たくましく成長した姿で社会に羽ばたいてほしいと思います。

今日は最後に学年のスタートにふさわしい詩を紹介します。金子みすゞさんの「4月」という詩です。

「4月」 新しいご本、
新しいかばんに。
新しい葉っぱ、
新しいえだに。
新しいお日さま、
新しい空に。
新しい4月、
うれしい4月。

皆さんも身の回りの新しいものを探してみてください。そして、「新しい4月、うれしい4月」といえば、そう、あしたは、入学式です。新しい仲間が入学してきます。新しい仲間を入学してくれて「ありがとう」の気持ちで温かく迎え、全員が元気に過ごせる築城特別支援学校を一緒に作っていきましょう。

皆さんと毎日元気に挨拶して、たくましく成長していく皆さんの姿を楽しみにしています。

では、これで校長先生の話をおわります。